

河内町地球温暖化対策実行計画の取組結果について

2022年度に3次計画に当たる「河内町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定しました。
本計画では、国の動向や政府の計画を踏まえ、2030年度までに温室効果ガスの排出を2016年度比で50%削減することを目指しています。
これに基づき、2024年度の河内町の事務事業における温室効果ガス（二酸化炭素）の排出状況を公表します。

○温室効果ガスの削減目標に係る状況
令和6年度における町施設からの温室効果ガス排出量は、前年度と比べて4.0%減少しました。その主な要因としては、公用車のガソリン使用量の減少があげられます（前年度比△9.2%）。これはオンラインによる会議が増えたことに加え、公用車の一部を燃費性の高い車両へ変更したことが関係しているものと思われます。今後もより効率的なエネルギー管理を行い、温室効果ガスの排出量を削減することを目指します。

区 分	基準年度排出量 2016年度 (平成28年度)	排出量実績 2023年度 (令和5年度)	排出量実績 2024年度 (令和6年度)	対前年度比	対基準年度比
二酸化炭素（CO ₂ ）	499,199kg-CO ₂	369,576kg-CO ₂	354,800kg-CO ₂	△4.0%	△28.9%

* 数値は、基準年度と比較可能な本庁舎、農村環境改善センター、福祉センター、つつみ会館、保健センター、認定かわちこども園、下水道事業、上水道事業、公用車の二酸化炭素の排出量を用いています。

○2024年度のエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量（全ての事務事業）

	使用量	CO ₂ 排出量
電気	1,231,861kwh	562.960kg-CO ₂
LPガス	10.440 t	31.308kg-CO ₂
A重油	0.0L	0.000kg-CO ₂
灯油	451.0L	1.123kg-CO ₂
ガソリン	15,595.3L	36.207kg-CO ₂
軽油	3,702.7L	9.571kg-CO ₂
潤滑油	0.0L	0.000kg-CO ₂
合計	—	641.169kg-CO ₂

○排出量の内訳

	CO ₂ 排出量
庁舎用電力	72.857kg-CO ₂
事業用電力	88.027kg-CO ₂
公用車	41.747kg-CO ₂
庁舎用燃料	1.449kg-CO ₂
消防施設・車両	2.929kg-CO ₂
学校施設・こども園	289.958kg-CO ₂
社会教育施設・公園	130.878kg-CO ₂
社会福祉施設	13.323kg-CO ₂
合計	641.169kg-CO ₂

